

私たちが見た、
川柳：「温暖化」
風景：「お気に入りの街角」

クーラーを入れるスタッフ消す所長 (エコ所長? ケチ所長?)

- ◆温暖化 賛沢止めて クールダウン
- ◆クーラーは コマメに消して 節電を
- ◆たいせつに 水を使おう 水不足
- ◆いい天気 つづけば水が なくなるよ
- ◆買い物も 少し考えれば エコだよ
- ◆温暖化 少し痩せろよ 暑すぎる
- ◆夏が来た ボーナスイ袋 クールビズ(テーマ、夏・上村)



北木島にて地元の方に案内された心安らぐ空間
Photo: 平松

- ◆人肌の 温もり感じ 無垢のゆか(M.F.)
- ◆ことわざが 通じなくなる 温暖化(親睦委員1)
- ◆この夏は 我が家の二階で ホットヨガ(親睦委員の職員)

- ◆ちょっと待て そのスピードでは 遅すぎる(ストップ温暖化)
- ◆エアコンの 温度下げな エコ予算(事務局員)
- ◆快適を 求め続けて 温暖化(エゴ人類)
- ◆ご利用は 計画的に 冷暖房(エコライフ)
- ◆冷房の 中で憂えう 温暖化(悩める議会)
- ◆わかってる! でも出来ないか... 暑いもん(エゴ所員)
- ◆温暖化 一人一人が 防ぐもの(地球防衛軍)
- ◆クーラーの 室外機の向き 隣向き(気付かぬふり)
- ◆俺たちも 何とかしてくれ クールビズ(ワン・ニャン)

◆ダイエット やった結果が リバウンド(総務広報・藤井)

- ◆マイ箸で 美味しく食べる 自然保護
- ◆マイ箸を 使って今日も 自然保護
- ◆リサイクル みんなでやろう ゴミはなし
- ◆汗かいて クーラーがまん ダイエット
- ◆近くなら 車に乗るな さああるけ
- ◆使えるよ もったいないは 合い言葉
- ◆みらいまで のこそうしぜん くつろぎの(テーマ、高田)

通勤途中の「山紫水明」
Photo: 親睦委員の職員

ビジョン委員会ご報告

6月29日(金) えきまえみよしのにて第1回ビジョン委員会を開催しました。創立20周年が過ぎ、時代とともに会を取り巻く環境、社会そして会を構成するメンバーも大きく変わってきております。この委員会はこれからの設計クラブの在り方について会員総意を反映しながら中・長期的視野に立ち、進むべき道を探ること、つまり設計クラブの「ビジョン」を探ることを目的にしております。

今回は歴代代表幹事の皆様にお集まりいただき、出席いただいた計19名の皆様から会員構成、組織、現在の事業、これからの活動等様々な議題について自由に意見を述べていただく会となりました。たくさんの方の貴重な意見をいただいた中から、紙面の関係上ひとつだけご紹介させていただきます。

この会に入るメンバーは何か、との問いに「正会員のメンバーで特筆すべきは、この会での活動自体が、普段の仕事では得られない社会的立場で、自分を磨く手段となっていること。それは賛助会員も同じで、とにかくこの会での活動で自分を磨くことができることである。その過程において「ひと」としての評価も受け、そこで初めて次の繋がる可能性も生まれてくる。入会しても、じっとしていても何の活動もしないのでは、得られるメリットは何も無い。」

会の活動をボランティアのように感じている方もいらっしゃるかと思いますが、そんな迷いから救ってくれる貴重な言葉でした。ビジョン委員会としては、結論を急ぐのではなく、今は会員から広く意見を聞く時期であるかと認識しております。つぎは賛助会歴代幹事長の皆様からいろいろなご意見をいただく予定にしておりますので、どうぞよろしく願います。



正会員・賛助会員それぞれ、

「第18回学校との懇談会」の報告

6月23日(土) 午後1時30分から4時30分岡山市中央公民館第5研修室にて開催しました。岡山県内の建築系の学校(高校、専門学校、短大、大学)の先生・学生(39名)と我が岡山建築設計クラブ及び共催団体(県内建築系団体)の実務者(21名)60名による懇談会を開きました。

例年より、気楽に話ができるように、グループに分かれて意見交換を行いました。予め、質問・聞いてみたいことをアンケートで応えてくれた項目を中心に意見を交換する形をとりました。「設計事務所が求める人材とは」「設計でやりたいとは」「設計の面白さとは」「どんなことにこだわりますか」といった質問に対して、皆が真剣に答えていました。

また、ワンデーエクササイズに関して「一日課題とすべき」「コンペ形式もいい」「他校の学生同士が一同に会して取り組むことが意義深い」「審査員が一名とはどうか」「学生に投票させる」とかの意見がありました。クラブとして、検討課題に致します。

実質の意見交換は約1時間30分でしたが、熱心に取り組む時間が足りない状況となりましたが、有意義な意見交換ができたと思います。

参加校 岡山県立大学
川崎医療福祉大学
ノートルダム清心女子大学
美作大学
岡山理科大学
岡山科学技術専門学校
岡山理科大学専門学校
中国デザイン専門学校
岡山情報ビジネス学院
岡山県立東岡山工業高等学校
(社)岡山県建築士会
(社)岡山県建築士事務所協会
(社)日本建築家協会中国支部岡山建築家事業委員会 大石雅弘



「組織の活性化に向けて！」

6月例会を、6月20日(水)に「岡山県生涯学習センター」にて開催いたしました。

今年度のテーマの一つ「発想の転換」と言うことを考慮しながら、業界にとらわれることなく企画致しました。

講師に「(株)ザイン/代表取締役:手銭克巳先生」をお招きして「組織の活性化に向けて!」と題して、コンサルタント業務を中心に、様々な業界や組織に鋭いメスを入れ、数多く成功へと導かれた実績を元に、様々な視点からこれからの業務のあり方、組織のあり方など、実際の「成功」と「失敗」等を例に挙げながら、分かりやすくお話しを頂きました。

代表者の方のみならずスタッフの方々にもご参加いただき、数多くの興味深いお話しにより、それぞれの立場で今後に生かせる内容の講演会になったと思います。

最後になりましたが、準備等に御協力いただいた皆様、本当に有り難うございました。

テーマ・交流委員長 中桐 慎治



「第18回学校との懇談会」の報告

6月23日(土) 午後1時30分から4時30分岡山市中央公民館第5研修室にて開催しました。岡山県内の建築系の学校(高校、専門学校、短大、大学)の先生・学生(39名)と我が岡山建築設計クラブ及び共催団体(県内建築系団体)の実務者(21名)60名による懇談会を開きました。

例年より、気楽に話ができるように、グループに分かれて意見交換を行いました。予め、質問・聞いてみたいことをアンケートで応えてくれた項目を中心に意見を交換する形をとりました。「設計事務所が求める人材とは」「設計でやりたいとは」「設計の面白さとは」「どんなことにこだわりますか」といった質問に対して、皆が真剣に答えていました。

また、ワンデーエクササイズに関して「一日課題とすべき」「コンペ形式もいい」「他校の学生同士が一同に会して取り組むことが意義深い」「審査員が一名とはどうか」「学生に投票させる」とかの意見がありました。クラブとして、検討課題に致します。

実質の意見交換は約1時間30分でしたが、熱心に取り組む時間が足りない状況となりましたが、有意義な意見交換ができたと思います。

参加校 岡山県立大学
川崎医療福祉大学
ノートルダム清心女子大学
美作大学
岡山理科大学
岡山科学技術専門学校
岡山理科大学専門学校
中国デザイン専門学校
岡山情報ビジネス学院
岡山県立東岡山工業高等学校
(社)岡山県建築士会
(社)岡山県建築士事務所協会
(社)日本建築家協会中国支部岡山建築家事業委員会 大石雅弘